

統合生物考古学

科学研究費助成事業
学術変革領域研究 (A)



趣旨説明
統合生物考古学の
展望と課題

領域代表
山田康弘
(東京都立大学)

渡部裕介
(東京大学)

私たちは
縄文人から
何を受け継いだのか？
— 寒冷適応の進化と
日本人の体質

内藤健
(農研機構)

アズキの
日本起源説が
当たりだった件

シュバイデル
玲雄
(理化学研究所)

数理と遺伝情報で
紐解く人類史

佐藤孝雄
(慶應義塾大学)

縄文犬の学際的
調査・研究

〆切: 11/5

寺井洋平
(総研大)

縄文系と
渡来弥生系:
日本列島のイヌの
古代 DNA

松本悠貴
(アニコム)

DNA からたどる
日本猫の歴史

公開シンポジウム

考古学と DNA研究

2025 年 11 月 15 日 (土) 13:00-
慶應義塾大学三田キャンパス
(ハイブリッド: Zoom 使用)

参加無料

参加登録
必要▼



プログラム



13:00 - 13:15 趣旨説明 「統合生物考古学の展望と課題」

山田康弘（東京都立大学）



13:15 - 13:50 発表 1 「数理と遺伝情報で紐解く人類史」

シュパイデル玲雄（理化学研究所）



13:50 - 14:25 発表 2 「私たちは縄文人から何を受け継いだのか？
— 寒冷適応の進化と日本人の体質」

渡部裕介（東京大学）



14:25 - 15:00 発表 3 「アズキの日本起源説が当たりだった件」

内藤健（農業・食品産業技術総合研究機構）

15:00 - 15:10 休憩（10 分）



15:10 - 15:45 発表 4 「縄文犬の学際的調査・研究」

佐藤孝雄（慶應義塾大学）



15:45 - 16:20 発表 5 「縄文系と渡来弥生系：
日本列島のイヌの古代 DNA」

寺井洋平（総合研究大学院大学）



16:20 - 16:55 発表 6 「DNA からたどる日本猫の歴史」

松本悠貴（アニコム先進医療研究所株式会社）

16:55 - 17:05 休憩（10 分）

17:05 - 18:00 パネルディスカッション



文部科学省 科学研究費助成事業 学術変革領域研究 (A)

日本列島域における先史人類史の
統合生物考古学的研究 —令和の考古学改新—

東京都立大学 人文科学研究科 統合生物考古学領域事務局

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

TEL : 042-677-5667

HP : <https://i-bioarchaeology.org.jp>